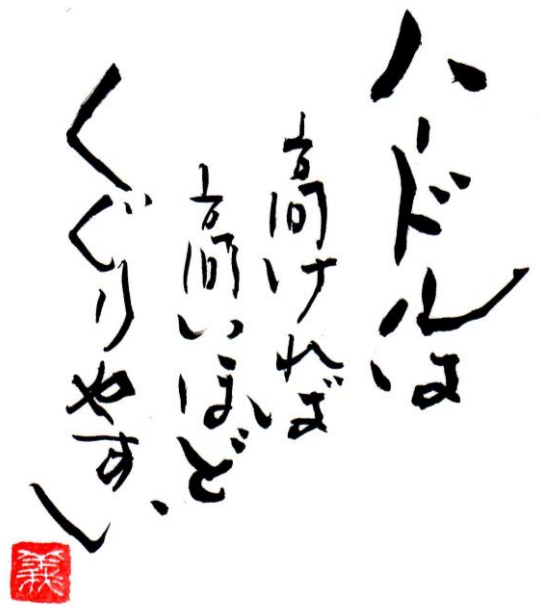


真宗大谷派 存明寺通信

NO.177

2017年（仏暦2548年）3月1日発行



ハードルは 高ければ高いほど くぐりやすい

（八王子・延立寺掲示板より）

競技のハードルも人生のハードルも、高ければ高いほど乗り越えにくいもの。でも、高ければ高いほど、実はくぐりやすい……。

親鸞しんらんは言います。「こおり、おおきに、みずおとし。さわり、おおきに、徳とくおおし。」こうそうわさん（高僧和讃）つめたい氷が多ければ多いほど、その氷が解けさえすれば、多くの水が大地をうるおすのです。生きにくい「さわり」苦悩が多ければ多いほど、そこに教えの光さえあたれば、徳とく生きる力も多く湧わきあがるというのです。

乗り越えにくいハードルは、くぐってみましょう。その方法を共に学ぶ場が、実はお寺なのです。

ぞんみょうじ 存明寺HP、随時更新中 しんらん 親鸞と であ 出会うお寺

<http://www.zonmyoji.jp>

↓子ども食堂 目の輝きが素敵です

お寺につどう人々

報恩講法要 準備の後のお茶タイム↓



えらばず・きらわず・みすてず

存明寺住職 酒井 義一

阿弥陀の心

阿弥陀さまの心は「えらばず、きらわず、みすてず」（竹中智秀）だと教えていただきました。

あらゆる人を、決して選ばない、嫌わない、そして見捨てはしない、というのです。

人間は本能的に、そのような選ばれず、嫌われず、見捨てられない世界を求めずにはいられない存在なのです。それが浄土真宗の人間観です。

自分さえよければ

ところで私たち人間には、「自分さえよければいい」という心も根強くあります。

そんな私たち人間に対して、親鸞しんらんの教えに生きた念佛者・浅田正作はこう言います。

自分さえよければいい

この悲しさ（浅田正作）

これは、誰の中にもある「自分さえよければいい」という心を、「それはとても悲しいことだぞ」と教える呼び声です。

世界はいま

アメリカのトランプ大統領は、アメリカ第一主義を掲げ、壁の建設や入国禁止令などで世界を騒がせています。

人を選び、嫌い、見捨てていく行動が、堂々として行われているのです。まさに「自分さえよければ」の世界、煩惱ぼんのうむき出しの世界と言ってもいいでしょう。そこにはまったく悲しみがありません。アメリカさえよければ…、それは本当は悲しいことなのでしょうか？

時代に流されない

人を選び、嫌い、見捨てることが堂々として行われる世の中だからこそ、大切にしていきたいことがあります。

それは、ながい人類の歴史の中で多くの人々が求め続けた、「えらばず・きらわず・みすてず」という仏さまの世界を、この私が求め続けていくということです。

道を求めて止まず

(仏説無量寿経)

時代に流されてはいけません。道を求めることを諦めてはいけません。選び、嫌い、見捨てる動きに飲み込まれてはいけません。

時代に流されず、光に照らされながら、確かな一歩を歩みだしていきましょう。

合掌



存明寺ぞんみょうじ 十ヶ条

- 1 大きな声で、正信偈しょうしんげ。
- 2 人の話は、しっかりと聞く。
- 3 自分の言葉で、自分を語る。
- 4 失敗なんて、あたりまえ。
- 5 動きながら、学ぶ。
- 6 場の力を、信頼する。
- 7 誰もが皆、問題を抱えている。
- 8 誰もが皆、道を求めている。
- 9 悲しみ苦しみを、生きる力に。
- 10 役があたれば、よろこんで。

存明寺でのすべての活動で、大切にしていきたいこと十ヶ条です。



■しんらん交流ひろば★樹心の会

月一回開かれる教えに学ぶ広場。

3月11日(土) 2時〜5時

テーマ：親鸞しんらんに人生を学ぶ

住職・原知克氏・富田美代子氏

4月8日(土) 2時〜5時

テーマ：体験グリーンフケア

住職・井ヶ瀬恵子氏・佐藤友成氏

5月13日(土) 2時〜5時

テーマ：親鸞に人生を学ぶ

住職・岡田好美氏・山口明雄氏

6月10日(土) 2時〜5時

テーマ：子ども食堂について

坊主・小林和子氏・高岡文子氏

■グリーンフケアのつどい

大切な方を亡くした人へ――。

同じ体験をした人々のつどいです。

つどいが始まって9年。今まで

に38回を実施し、のべ参加者は5

50名となりました。この動き、

心込めて継続します。

2017年の予定

3月25日(土) 2時〜5時

6月24日(土) 2時〜5時

9月30日(土) 2時〜5時

12月16日(土) 2時〜5時

内容：勤行・お話・座談・報告

会費：500円 会場：存明寺

■子どもと共に歩むお寺

存明寺では現在、月に3回、こ

どもたちの集まるひろばが開かれ

ています。こども会・こども食堂・

子育てサロンがそれです。

下は0歳児から上は中学2年生

までの子どもたち、そして若い世

代のお母さんたちがお寺に集まっ

てきます。

お寺がそれぞれの居場所となる

こと、お互いに名前と呼び合える

ようになることを大切にしていま

す。

子どもと共に歩むお寺を目指し、

ただ今奮闘中です。

『生きる』誌カンパ

(二〇一七年二月末まで)

荒井 治子さん・稲葉 厚子さん

内井 照江さん・大野 まやさん

海和 弘志さん・禿 覚英さん

島谷みよ子さん・島田レイ子さん

島峯 豊さん・竹谷タケ子さん

西川 光雄さん・羽田 節子さん

藤居喜代江さん・本多 清江さん

合計一四四、〇〇〇円也

災害救援金

(二〇一七年二月末まで)

総額 三、四四七、八七三円

支援 二、四七三、一〇〇円

残金 九七四、七七三円

二〇一一年以降「常設基金」



↑しんらん交流ひろば★樹心の会。



↑グリーンフケアのつどい。悲しみに光を…。



↑子育てサロンいちごのへや。



3月11日(土) 2時	樹心の会
3月20日(月) 11時・13時	春のお彼岸法要 <small>ひがん</small>
3月25日(土) 2時	グリーンフケアのつどい
4月8日(土) 2時	樹心の会
4月28日(金) 10時	おみがきのつどい <small>えいたいききょう</small>
5月3日(水) 12時	永代経法要
5月13日(土) 2時	樹心の会
6月10日(土) 2時	樹心の会
6月24日(土) 2時	グリーンフケアのつどい
7月8日(土) 11時	新盆合同法要 <small>にいぼん</small>
7月13日(木) 11時と13時	おぼん法要
8月26日(土) 2時	青年のつどい
9月9日(土) 2時	樹心の会
9月23日(土) 11時と13時	秋のお彼岸法要
9月30日(土) 2時	グリーンフケアのつどい
10月7日(土) 2時	樹心の会
10月28日(土) 10時	おみがきのつどい
11月2日2時・3日12時	報恩講法要 <small>ほうおんこう</small>
堀秀隆氏・富士原きみえ氏・渡辺一真氏	
11月11日(土) 2時	樹心の会
12月2日(土) 11時	仏弟子入門「帰敬式」 <small>ききょうしき</small>
12月9日(土) 2時	樹心の会
12月16日(土) 2時	グリーンフケアのつどい <small>しゅしやうえ</small>
1月1日(月) 10時	修正会
◎ぞんみようじこども会	月一回
◎ぞんみようじこども食堂	月一回
◎子育てサロンいちごのへや	月一回



↑歌手の大島花子さん、存明寺に来る！

春のお彼岸(ひがん)法要

3月20日(月・春分の日)

11時と13時(2回)

内容 正信偈の唱和・お話 しょうしんげ

お話 酒井義一住職

佐藤眞彌氏・羽田節子氏

春の法要 永代経(えいたいききょう)法要

大島花子さんをお迎えして

日時 **5月3日(水・祭日)** 正午

場所 存明寺

日程 12時 おとしき(精進料理) しやうじんり

13時 法話(住職)・永代経法要

14時 大島花子さん

コンサート

【あとがき】



▼風邪やインフルエンザが流行り、各地でたくさん雪が降った冬が過ぎ、春の訪れを感じる季節となりました。

▼どんなに厳しい冬でも、必ず春は来るもの。同じように、どんなに暗い夜だったとしても、朝はかならずやって来るものです。

▼春風に誘われて、お寺に出かけてみませんか。

ひとりの殻(から)を出て
縁(えん)あるままに
人に(ひと)に会う、仏(ほとけ)に会う
(榎本栄一・念仏者)

▼皆さまの超越(こえ)しを、心よりお待ちしています。(住職・釋諦信)

東京都世田谷区北烏山4-15-1
真宗大谷派 存明寺
住職 酒井義一
TEL 03-3300-5057
FAX 03-3300-5880
E-mail : sakai@zomyoji.jp